

短編SF が好きなあなたへ

きまぐれロボット

ショートショートの新様と呼ばれる星新一の傑作が、36編収録されています。

表題の作品「きまぐれロボット」は、お金持ちのエヌ氏が、大金を払って博士からロボットを購入するところから始まります。料理を作ったり、部屋の掃除をしたり、話し相手になったり何でもできるロボットです。そのロボットを連れて、エヌ氏は離れ島の別荘に出かけます。しかし、ロボットは次第におかしな行動を取るようになっていく……というお話です。

夢のある発明品が出てくるもの、ハラハラするもの、ほっこりするもの、いろいろなお話が楽しめますが、どれも人の習性に対して皮肉とユーモアが利いています。



星新一『きまぐれロボット』
KADOKAWA, 角川文庫, 2006.

あわせて
おススメ!



天使と宇宙船

どんなに誤字を直そうとしても原稿どおりに活字を叩いてしまう、感情を持ったライノタイプ（タイプライター）のお話「諸行無常の物語」など、SF・ファンタジーの中編、短編、ショートショートが16編収録されています。



フレデリック・ブラウン作、
小西宏訳『天使と宇宙船』
東京創元社, 1965.